

比恵1号幹線（5）築造工事 工事概要

発注者：道路下水道局西部下水道課

- 受注者：株式会社藤原組 代表取締役 木村 勉
- 契約金額：197,531,400 円

1 位置図



2 工事の概要

本工事は、福岡市博多区博多駅前二丁目地内における既設雨水幹線の耐震化を目的とした管更生工事である。

- (1) 件名 比恵1号幹線（5）築造工事
- (2) 場所 福岡市博多区博多駅前二丁目地内
- (3) 工期 R7.6.13 ～ R8.3.17
- (4) 内容 管更生工（クリアフロー工法）
□1800×1620 L = 123.2 m
付帯工 1.0 式

3 工事写真



着手前



完成

4 特に顕著な事項

★現場特性

・都心地区での工事であり、道路使用許可が0時から6時までと制限されていた。また、離れている人孔開口部2箇所を個別に規制する必要があったが、自社努力による警察協議を実施した結果、1箇所について22時から6時の道路使用許可を取得した。施工前準備や工事車両の待機を行うことで、最大限の管内作業時間を確保した。

★創意工夫

- ・建設キャリアアップシステム（CCUS）を活用し、労務管理の効率化を図った。
- ・建設業労働災害防止協会から講師を招き、安全訓練にて安全講和を実施した。

★社会性等

・「一人一花」運動として周辺の公園の除草作業や、プランターを設置し工事現場のイメージアップを図った。



建設キャリアアップシステムの活用



安全管理士による安全講和



「一人一花」運動（プランター設置、公園の除草）

1 級市道博多姪浜線（天神）道路改良工事（その 1 4） 工事概要

中央区 地域整備課

1. 工事目的

本工事は、中央区天神地区における、歩道のバリアフリー化および車道の舗装補修を目的とした、道路改良工事である。

2. 工事概要

工 事 名：1 級市道博多姪浜線（天神）道路改良工事（その 1 4）

工 事 場 所：福岡市中央区天神 3 丁目地内

工 期：令和 7 年 5 月 2 1 日～令和 8 年 1 月 1 5 日

契 約 金 額：9 3, 8 6 9, 6 0 0 円（税込）

受 注 者：株式会社 増山建設 代表取締役 増山 功一

工 事 内 容：工事延長 L = 1 5 3. 7 m

路面切削（車道舗装工） A = 2 0 6 2 m²

歩道舗装工 A = 6 1 7 m²

特に顕著な事柄

本工事施工区間は交通が多いことや、バス停があることなど、施工制約を受ける現場であり、さらに不明管の露出に伴う水道局との協議や、地下街開発との調整といった不測の事態も生じた。しかし、徹底した工程管理により、周辺のホテルや飲食店からの苦情もなく無事故で工期内に完工させた。

3. 位置図



4. 工事写真

着手前



完了



着手前



完了



1. 位置図



2. 工事の概要

本工事は、主要地方道福岡直方線において、歩行者通行の安全性を確保するため、歩道の段差解消を目的とした道路改良工事を行ったものである。

- 受注者：浅治建設株式会社 代表取締役 浅上 重治
- 契約金額：94,633,000円
- 工期：令和7年7月15日から令和8年3月13日まで
- 工事内容：歩道の整備（バリアフリー化）L=110m

3. 工事写真

着手前



完成



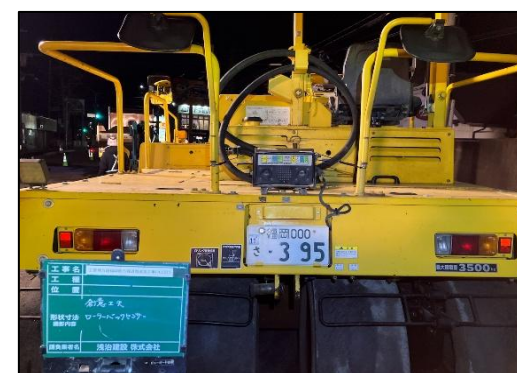
4. 特に顕著な事項

◇出来形・品質

管理基準及び社内規格値を遵守した丁寧な施工により、優れた出来形・品質が確保された。

◇創意工夫等（抜粋）

- ①超音波安全装置付きの建設機械を使用し、作業員等が近づくと音で知らせることで事故防止に努めた。
- ②通常のゴム入りアスファルト乳剤より接着力・分解速度に優れたファームゾールの使用により、交通規制の早期解放するとともに、ダンプトラックのタイヤ等への付着が少なく均一な乳剤散布による施工性向上を図った。
- ③特定小電力無線を使用し、現場作業員・交通誘導警備員で通行状況を伝達し、無事故での工事完了を達成した。
- ④掘削箇所付近にて埋設ケーブル測定器で埋設物の位置・深さを計測し、埋設管損傷事故防止を図った。



①安全装置付き建設機械の使用



②排水性アスファルト乳剤（ファームゾール）の使用



③特定小電力無線の使用



④埋設管の計測

1 位置図



2 工事の概要

本工事は、福岡市東区雁の巣2丁目地内外におけるパークウェイ2号橋の耐震補強を目的とした工事である。

- 工 事 名: 令和7年度東部地区橋梁耐震補強工事(その2)
- 受 注 者: ショーボンド建設株式会社 福岡営業所
- 契約金額: 91,922,600円
- 工 期: 令和7年7月8日から令和8年3月13日まで
- 施工内容: 水平力分担構造工 12基

3 特に顕著な事項

- ① 歩道上足場仮設による第三者の安全確保
- ② コア削孔位置のデジタルカメラ検測システムの利用によるブラケット製作品質の向上
- ③ ウェアラブルカメラを使用した元請け・下請業者の監視体制強化による危険作業の安全確保
- ④ 橋台部での止水措置による施工不良対策

4 工事写真

着手前



完成



5 状況写真(特に顕著な事項)

①



②



③



④



西部療育センター外壁改修等工事 工事概要

1 西部療育センター外壁改修等工事 事業概要

本工事は、西部療育センターにおいて、外壁改修工事等を行うもの。

- ・用途

：児童福祉施設
- ・構造

：RC造 5階建て
- ・延べ面積

：3450.45㎡
- ・工事対象物

：児童福祉施設

2 当事業内容

- (1) 工事件名

せいぶりょういくせんたーがいへきかいしゅうとうこうじ
：西部療育センター外壁改修等工事
- (2) 工期

：令和7年8月30日から令和8年3月10日まで
- (3) 工事費

：91,259,300円（税込契約金額）
- (4) 工事場所

：福岡市西区内浜1-5-54
- (5) 工事内容

：建物の外壁改修工事、空調更新工事に伴う天井改修工事、1階遊戯室の
スライディングウォール改修工事を行ったもの
- (6) 工事発注者

：（設計・監督）財政局アセットマネジメント部施設建設課
- (7) 請負者

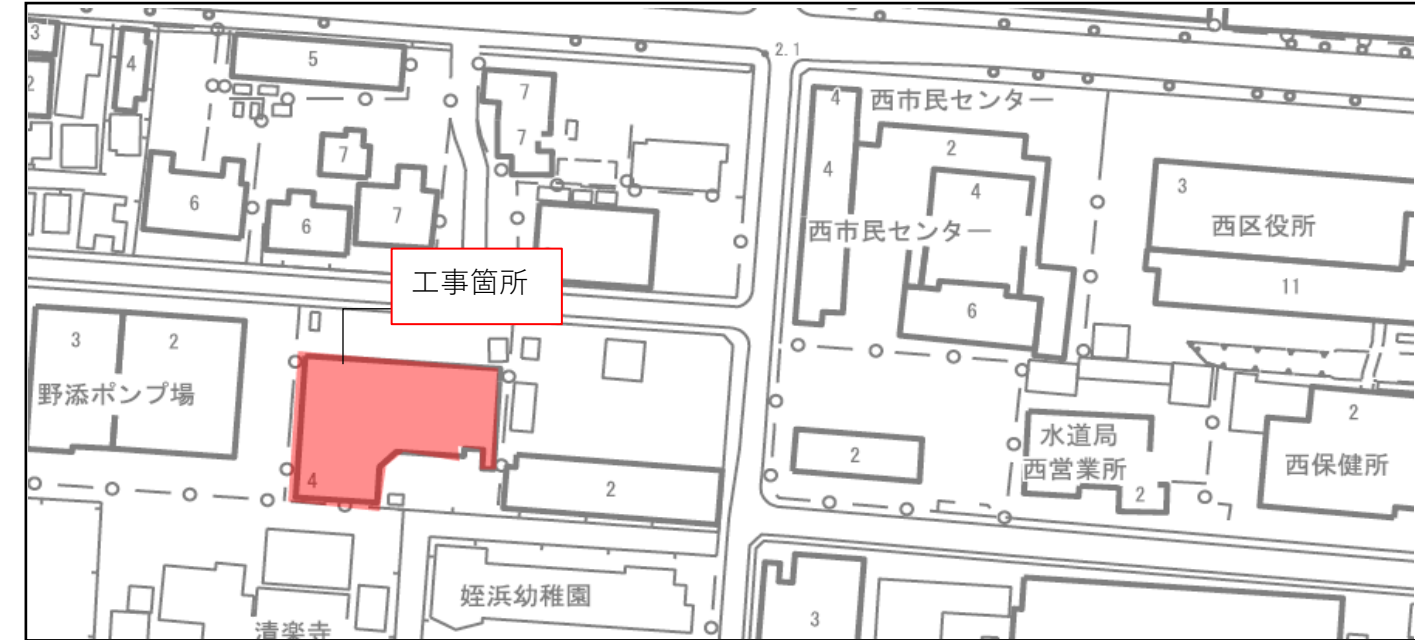
にしむらけんせつかぶしきがいしゃ だいひょうとりしまりやく にしむら みつふみ
：西村建設株式会社 代表取締役 西村 光史
- (8) 特に優れた事項

・配置技術者による積極的な工程管理や施工内容の提案に加え、現場の品質・出来高に対して良好な取組み姿勢が見られた。

・安全衛生関係について、多くの創意工夫を取り入れ、無事故・無災害で工事を完了させた。

・地域への貢献等について、一人一花運動や近隣清掃等を実施し、工事現場のイメージアップに努めた。

3 位置図



4 建物状況

【建物外観】



【建物内観】

（天井）



【建物内観】

（1階遊戯室）



総合図書館空調設備更新工事 工事概要

(1) 総合図書館空調設備更新工事 事業概要

本工事は、総合図書館の空調機器更新に伴う空気調和設備工事である。

- ・用途：図書館
- ・構造：RC造 地上5階
- ・延べ面積：24,368.57㎡
- ・工事対象室：空調機械室、文書資料収蔵庫、新聞収蔵庫、倉庫など

(2) 当事業内容

- ① 工事名：総合図書館空調設備更新工事
- ② 工期：令和6年7月19日～令和7年7月22日まで
- ③ 工事費：350,939,600円（税込契約金額）
- ④ 工事内容：○ユニット形空気調和機、パッケージエアコンの撤去・新設
○空調停止期間中の仮設ファンによる換気設備工事
【空調設備】ユニット形空気調和機17台、
空気熱源ヒートポンプパッケージエアコン3台
空冷パッケージエアコン1台
【撤去工事】ユニット形空気調和機、パッケージエアコン他

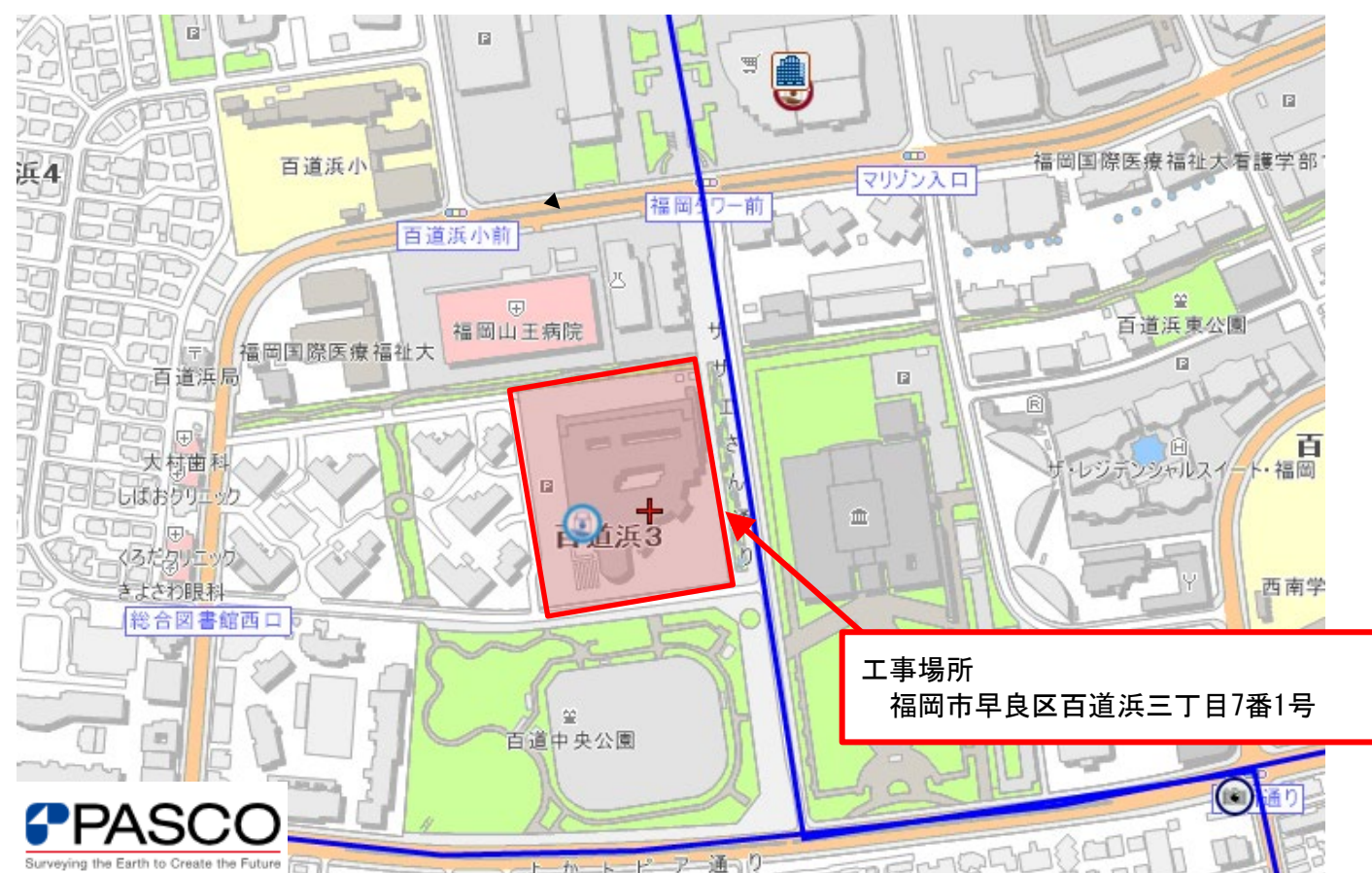
- ⑤ 工事発注者：（設計・監督） 財政局アセットマネジメント推進部設備課
- ⑥ 受注者：株式会社千代田工業所 代表取締役 夏井敏樹
- ⑦ 特に優れた事項

・総合図書館の通常運営を継続しながらの工事であったため、作業の大半は閉館日や早朝に限定されるなど、厳しい施工条件下での実施であったが、別途関連工事や関係者全体を適切に統括し、綿密な工程管理を行った結果、総合図書館運営への影響を最小限に抑え、工事を無事に完成させた。

・本工事は、総合図書館が通常どおり運営される中での工事であったため、ユニット形空気調和機の停止期間中の換気経路確保が最優先事項であった。そのため、仮設ファンの設置や既設ファンを利用した換気計画書を作成し、それに基づき換気経路の確保を行うことにより、空調機停止期間中に換気機能を損なうことなく円滑な施工を実現した。

・機械室の配管・ダクトが輻輳する部分において、既設の配管・ダクトを3D CAD化することによりメンテナンススペースの確保や機器の搬出入ルートを明確化することができた。その結果、機器の搬出入作業をスムーズ且つ無事故で終えることができた。

(3) 位置図



(4) 建物状況

○総合図書館全景



○ユニット形空気調和機 着手前



○ユニット形空気調和機 完成



○ユニット形空気調和機(コンパクト型)



○空気熱源ヒートポンプパッケージエアコン



1 工事概要

マリンメッセ福岡A館アリーナの照明設備更新工事を行うもの。

用 途 : 展示場
構 造 : SRC造 地下2階 地上4階建
延べ面積 : 40,631.02㎡(延べ床)

2 当工事内容

- (1) 工 事 名 マリンメッセ福岡A館アリーナ照明設備更新工事
- (2) 工 期 令和7年6月17日 から 令和8年2月20日まで
- (3) 工 事 費 498,988,600円(税込)
- (4) 工事内容 アリーナの照明設備を水銀灯からLED照明へ更新するもの
・照明器具取付(LED投光器 742台 非常用照明 36台)
・分電盤設置
・配管配線
- (5) 所 管 (発注) 経済観光文化局観光コンベンション部MICE推進課
(設計・監督) 財政局アセットマネジメント推進部設備課
- (6) 受 注 者 九電工・福岡電設特定建設工事共同企業体
代表者 株式会社クラフティア
代表取締役社長執行役員 石橋 和幸
構成員 株式会社福岡電設
代表取締役 井上 淳二
- (7) 特に優れた事項
・限られた工事ヤード内で建築、設備など複数の業者が工事を行うなかで、関連業者と施工協議を密に行い、円滑に工事を進めた。
・施工において、維持保全を配慮した提案を積極的に行い、品質向上に取り組む姿勢が優れていた。
・工事写真を含む書類全般が極めてよく整理されており、非常に良好な仕上がりであった。特に品質、出来形管理記録が、第三者でも容易に確認できるよう、適切に作成されていた。

3 位置図

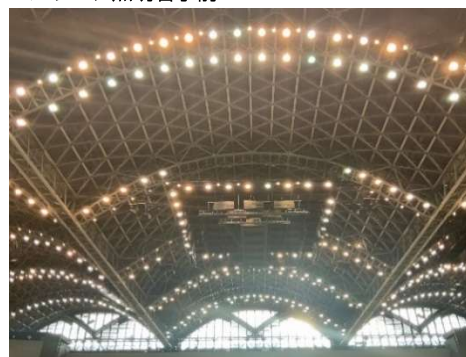


4 工事完成状況

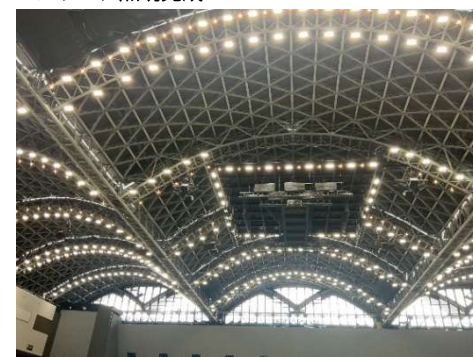
施設外観



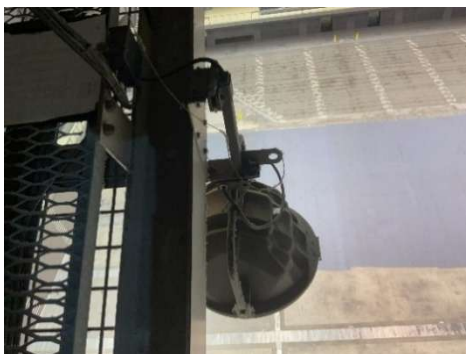
アリーナ照明着手前



アリーナ照明完成



照明器具詳細着手前



照明器具詳細完成

